

岐阜県白川町

- ①ベンチ
- ②役場新庁舎での活用
(ベンチ、壁面書架)

【概要・アピールポイント】

- ①町内の駅やバス停に提供木材を活用したベンチを設置し、公共交通機関の利用者等に東京オリンピック・パラリンピックのレガシーと木材資源の再利用を通じた循環型社会を次代に繋いでいく。
- ②白川町産の東濃ヒノキを活用した新庁舎に提供木材を活用したベンチ、壁面書架を作成設置して、利用者等にレガシーと木材資源の再利用を通じた循環型社会を次代に繋いでいく。

■ 資材提供のきっかけ

岐阜県や県内5市町村とともに、オリンピック・パラリンピックを通じて、岐阜県産材の販路拡大につなげるため資材提供することとなりました。

■ 提供した木材の概要

ヒノキ

■ 用途

- ①ベンチ6基
- ②ベンチ2基、壁面書架1台、カフェカウンター、
窓口カウンターブース

■ 用途決定までのプロセス

- ①公共施設等管理担当課に、ベンチ等の木材製品の要望を調査し、多くの人に利用される施設等で活用することとなりました。
- ②同じ白川町産の東濃ひのきを活用した新庁舎にベンチや学びの場の書架を作成し、利用者以外にも多くの方にPR出来るように設置することとした。

■ 完成/使用開始時期

- ①2022年10月
- ②2026年1月末（予定）

■ 製作・使用したものの設置・建設場所や利用者など

- ①町内の駅2箇所、バス停4箇所
- ②役場新庁舎（待合のベンチ2基、壁面書架1台）

■ 完成まで・完成後のエピソード

- ①構造材を活用するため、1本の寸法が大きく、ベンチのサイズ、重さや加工方法を考慮して作成しました。
・電車やバスの待ち時間に休憩できることから、利用者に喜ばれています。
- ②検討中



問合せ先

農林課 林務係

電話：0574-72-1311